

けーぶるにっぽん

第4シリーズ

→ 1月16日～23日放送

#1 神奈川 鎌倉 受け継ぐ友禅から新たなる世界へ

鎌倉で友禅の技を受け継ぐ若き女性作家・坂井三智子。

坂井の師・父である坂井教人は「鎌倉友禅」を生み出した人物。

「鎌倉友禅」とは、墨を主体とした友禅で、大胆でありながら繊細で気品あるデザインが特徴。

父から子へと受け継がれた伝統的な友禅を、さらに魅力的な作品へ進化させる三智子の技に迫る。

制作局：ジャパンケーブルネット(株)



→ 2月1日～7日放送

#2 岩手 一関 男子シンクロ 10年目の挑戦

一関工業高等専門学校水泳部「男子シンクロナイズドスイミング」

公演は、今年10周年を迎えた。華麗でダイナミックな演技は毎年数千人を魅了。

そして今回は初の大技「4段やぐら（人間タワー）」を盛り込んだ記念公演に挑む。

成功するか分からない。新たな歴史の1ページを開く現役部員たちを追った。

制作局：株一関ケーブルネットワーク



→ 2月8日～15日放送

#3 香川 高松 日本イチの電車再生工場 ことでん

100年を超えて走り続ける香川の私鉄「ことでん」。

世紀を超え、県民の足として利用されている「ことでん」の裏側には、日本一の電車再生技術をもった

整備士たちがいた。古くから受け継がれている伝統の技を今に生かし未来へ伝えることに力を注ぐ、

そんな男達の電車再生にかける姿を追う。

株ケーブルメディア四国



→ 2月24日～28日放送

#4 愛知 瀬戸 世界に誇る「セト・ノベルティ」

瀬戸市の焼き物の中に「セト・ノベルティ」と言われる、戦後、

海外に多く輸出され、欧米の家庭に潤いをあたえた陶磁器製の置物や装飾品がある。

その作品が世界中で高く評価されていたことを地元の瀬戸市ですら知る人はほとんどいない。

瀬戸市が世界に誇る「セト・ノベルティ」を紹介する。

グリーンシティケーブルテレビ株

